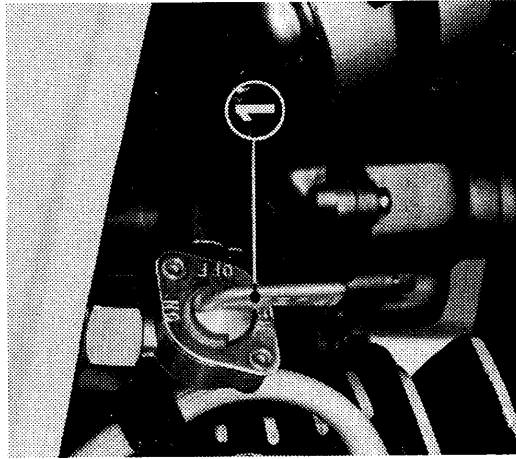


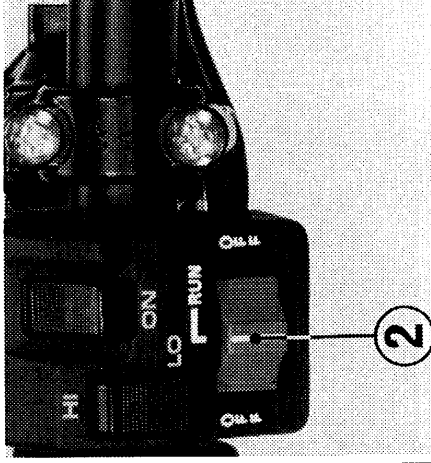
■正しい運転操作

●エンジンのかけかた

1. タンクキャップコックを“ON”にしてください。
2. フェューエルコックを“ON”にしてください。
3. エンジンスイッチを“RUN”にしてください。
4. チェンジをニュートラルにします。
5. チョークレバーを全閉④にします。
エンジンが暖まっている場合は、チョークレバーを使用する必要はありません。
6. スロットルグリップを $\frac{1}{4}$ くらい開き、キックします。



①フェューエルコック

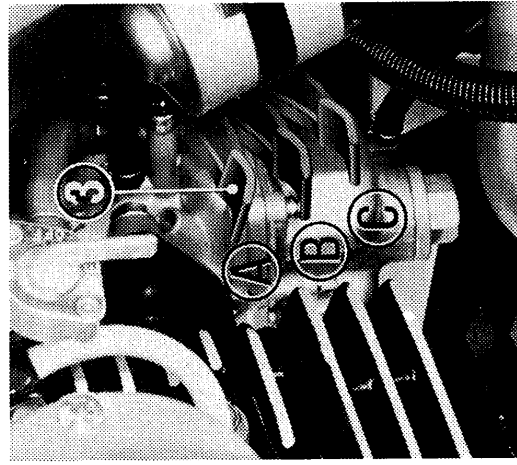


②エンジンスイッチ

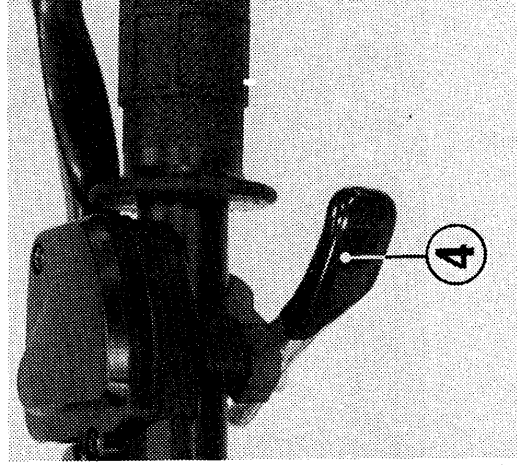
7. エンジンがかかったら、チョークレバーを徐々に戻し、回転がスムーズになるまで暖機運転し、チョークレバーを完全に戻してから（全開の位置にしてください）スタートしてください。

<注意>

- エンジン始動後2～3分間は暖機運転をしてください。暖機運転しないとエンジン各部分が十分に潤滑されず寿命が短かくなります。
- ムダな空ふかしは、ガソリンの消費が多くなるばかりではなく、エンジンをいためることにもなります。
- しめきったところでの運転は、一酸化炭素がたまり危険です。換気には十分気をつけてください。



③チョークレバー



④スロットルレバー